

山 旅

会報 No.263



竜が岳のダイヤモンド富士(清水さん撮影)

平成28年2月の例会山行計画

第一例会 赤城	2月6日(土) 黒檜山	担当者 白井
第二例会 淡路島	2月13日(土)～14日(日) 諭鶴羽	担当者 清水
第三例会 茨城	2月14日(日) 筑波山	担当者 土方
第四例会 三浦半島	2月28日(日) 三浦アルプス	担当者 早川

年頭にあたって

会長 高橋 和行

明けましておめでとうございます。平成28年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この冬は平年を上回る気温の日が続き、元旦からも例年になく暖かい陽射しでスタートしました。普段なら今の時期、ホワイトクリームのように分厚い真っ白い雪に覆われているはずの富士山も今年は少ないように感じます。今年の山の天候はどうなるでしょうか、暖かい冬は有難いのですが、この異常気象は怖い気もします。本年も、雨天中止が少ないことを願ってやみません。

さて、去年は計画された山行が45回、実施された山行は31回と一昨年より多く、延べ274人、1回当たり約9人の参加がありました。全ての山行でケガ等の事故もなく無事下山することが出来ました。これは会員皆さまのご協力のおかげです。ありがとうございました。

この無事故の実績は昨年だけに限るものではありません。一昨年も、その前も、なんと当会が設立されて以降、35年間、一度も事故は起きていません。これは誇るべきことだと思います。

登山は年齢や体力に応じた楽しみ方がございます。皆様も、これまで同様に安全登山を心がけて行きましょう。健康に気を配り、元気で明るく楽しい山行にしたいと思います。より多く山行に参加しましょう。共に山に登り続けましょう。

昨年の納会では、ご出席の皆様から、来年への抱負を聞かせて頂きました。これに応えるべく役員一同、魅力ある山行を計画するとともに会の運営を確るよう努めて参りたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。

〔 大福山・梅ヶ瀬溪谷 〕

12月第1例会

日 時:12月5日(土)晴れ

参加者:池田(L)清水 鈴木 吉田 土方 瀬川 木村 小淵 板橋 豊島 宮崎 大平

藤島 石栗 鈴木徹

計 15 名

池田 記

山行当日、降り立った養老溪谷駅前は観光客でごった返していた。案内の方によると今が紅葉の真っ盛りと聞き気持ち弾む。駅前から綺麗に色づいたカエデのトンネルの中を大福山方面に歩き始める。

まず朝生原トンネルをくぐった所女ヶ倉は梅ヶ瀬溪谷と大福山方面の分岐であり私達は、林道をそのまま直進し緩やかに登っていく。時折車が後ろから来るので気が気でない。大福山展望台までの道路脇のカエデの紅葉が美しい。展望台に登ると房総の山々が眺められる。ここで昼食をとり少し先の樹林に囲まれた大福山山頂292mに向かう。眺望はあまり望めない。白鳥神社があり参拝の後、少し戻り梅ヶ瀬溪谷へと尾根を下る。

モミジ谷と呼ばれる美しい谷は紅葉の名所で上を見上げればカエデの赤や黄色に目を奪われる。足元に注意しながら溪谷に向かって下って行く。後ろの方からは「ワーきれい！きれい！」と感嘆の声が聞こえてくる。

梅ヶ瀬溪谷に降り少し歩んだ所で日高邸跡分岐に到着する。日高邸跡には、石碑や巨木のカエデの木があり谷間の平坦地で絶好の休憩地だ。カエデはすでに散り地面には落ち葉が絨毯のように敷き詰められていた。10分ほど待っていたが全員揃わないので、もしやと思い急いで分岐まで引き返した。私がこの分岐で後方の人達が到着しないまま右折し先に進んでしまった為、後方にいた人達は気付かずそのまま直進してしまったようだ。

その後は、何度も梅ヶ瀬の清流を渡り、溪谷のせせらぎや浸食崖の紅葉をゆっくり楽しみたいところであったが、仲間の事を思うと気がせき足早に歩き通した。

朝生原トンネル付近で仲間と合流でき安堵した。天気に恵まれ紅葉を満喫できた充実感と予期せぬ出来事に反省しつつ養老溪谷駅に向かった。

コースタイム 養老溪谷駅10:45 - 女ヶ倉11:25 - 大福山鉄塔12:20 昼食

12:45 大福山・白鳥神社12:50/12:55 梅ヶ瀬溪谷入口13:00 日高邸跡13:40/13:5

0 女ヶ倉14:45 養老溪谷駅15:10 養老溪谷駅 15時27分発乗車

費 用 東京駅～五井駅 970円 往復 1940円

五井駅～養老溪谷駅 一日フリー乗車券 1800円

平成 28 年度会費納入のお願い

会費納入の時期です、恐れ入りますが平成 28 年 2 月末までに納入くださいますようお願いいたします。（但し、28 年度分を既に納入された方々は除きます。）

昨年 10 月 16 日にスポーツ保険が改定されました。これまで全員 C 区分（掛金；1850 円）で加入していましたが、65 歳以上は B 区分（掛金；1200 円）になります。

1) 会費について

現行通り 4,800 円です。

但し、平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日迄

2) スポーツ安全保険

65 歳未満の方は現行通り 1,850 円です。

65 歳以上の方は来年度より 1,200 円になります。

従って平成 28 年度分の納入額は以下のようになります。

A ; 65 歳未満の方

振込金額：会費 4,800 円 + スポーツ安全保険 1,850 円 = 計 6,650 円

B ; 65 歳以上の方

振込金額：会費 4,800 円 + スポーツ安全保険 1,200 円 = 計 6,000 円

振込方法：郵便振込（振込用紙は各自郵便局で入手してください）

ゆうちょ銀行

加入者：コウザンコウヤマタビカイ

記号：10030

口座番号：32588101

振込期限：平成 28 年 2 月末

注) 振込先、記号、口座番号等をしっかりと確認して記載間違いのないようにお願いします。

（昨年、間違った事例がありました。）

山旅 No.263 平成 28 年 1 月 1 日発行 発行者 高橋 和行 編集者 瀬川富美子

発行所 埼玉県入間市春日町 1 - 11 - 43 高橋方 好山好山旅会

WebSite <http://www.kozanko.net/>